

令和2年11月13日

新型コロナウイルスの感染が、全国的に拡大をしているということで、週末を迎えるということもありますので、あらためて県民の皆様呼びかけ、ご協力のお願いをさせていただきますと思います。

新型コロナウイルスの感染状況につきましては、全国的には11月以降増加傾向が強まっているとされ、昨日は、全国で過去最多の人数、ここ（資料）に書いてあるのは1,649と書いてありますが、1,661人だと思いましたが、東京都で8月8日以来最多となる393人の感染者が発生をしています。近隣府県におきましても、愛知県で感染者数が100人を超える日が続き、大阪府でも11月11日に過去最多の256人の感染者が発生するなど予断を許さない状況となっています。

本県におきましては、10月24日から28日まで5日間感染者ゼロとなっておりましたが、その後、クラスターの発生も含め、連日感染者が発生しているところです。

10月下旬以降に鈴鹿市において発生しましたクラスターについては、食事会を通じて複数の家族に広がったものと考えています。親族の他にも感染者はいるものの、現時点で一定程度落ち着いてきており、引き続き、これ以上の感染拡大につながらないようにクラスター対応に全力を注いでまいります。

クラスターに関連する事例を除きますと、県内において感染者が急激に増加している状況ではないというふうに考えておりますけれど、感染された方については感染経路の詳細を調査しているところではありますが、県外において飲食店を利用されている事例もあります。

先ほど申し上げました鈴鹿市におけるクラスターも含め飲食の機会を通じ感染する事例があることから、十分ご注意くださいようお願いをいたします。

また、政府の分科会から、「感染リスクが高まる『5つの場面』」が提言されています。

この中で、感染リスクが高い場面、行動として「飲酒を伴う懇親会等」、「大人数や長時間におよぶ飲食」、「マスクなしでの会話」、「狭い空間での共同生活」、仕事での休憩時間や業務後の懇親会などの「居場所の切り替わり」があげられています。

こうした場面では、大声や近距離での会話、物や場所を共有することにより飛沫感染、接触感染の可能性が高くなると考えられますので、可能な限り控えていただくようお願いをいたします。

あわせて、懇親会等の会食において感染リスクを下げる工夫として、「飲酒は、少人数・短時間で」、「箸やコップは使い回さない」、「正面や真横はなるべく避け斜め向かいに座る」といったことも提言されていますので、ぜひ積極的に取り入れていただきますようお願いをいたします。

事業者の皆様におかれましても、安全に経済活動を続けていただくため、業種別ガイドラインの確実な実践、「安心みえるLINE」の活用など、感染防止対策の徹底をお願いいたしま

す。

なお、人権の尊重について、私も参加をしております「偏見・差別とプライバシーに関するワーキンググループ」において議論、とりまとめを行い、昨日、政府分科会にも報告されたところですが、あらためて、感染された方やそのご家族、外国人住民、医療従事者の方などに対し不当な差別、偏見、いじめ、誹謗中傷を行わないようお願いをいたします。感染された方が、差別を恐れることなく、調査等にに応じていただくことにより、感染状況を把握し、今後の対策につなげていくこともできます。オール三重でウイルスとの戦いを乗り越えるため、差別や偏見につながる行為は絶対に行わないよう、あらためて強くお願いいたします。

昨日も愛知県、岐阜県との3県知事会議において、共同メッセージを発信させていただきましたが、引き続き近隣府県とも連携しながら、感染拡大防止に取り組んでいきます。

(資料を掲示)これが、直近の感染状況ですね。全国はここに書いてありますとおり、繁華街の接待を伴う飲食店、大人数での飲食、あるいは事業所、医療福祉施設などで感染拡大し、クラスターも増加しているうえに多様化しているということです。

県内は、県内9事例目のクラスターは一定程度落ち着いてきてますけれども、引き続き感染拡大防止を徹底していきます。

一方で県外由来の感染者が散発的に発生をしてきていますので、警戒感を持って、感染防止対策の徹底を、特に飲食時などをお願いをしたいと思います。

これは先ほど申し上げました政府の分科会で出てます5つの場面です。感染リスクが高まる5つの場面、これが必ずということではないです。感染リスクが高まる換気とか、密、そういうことの関係で高まる3つの場面ということですので、ぜひこういうことを留意していただいて、例えば飲食を伴う懇親会でも、大声、回し飲み、箸の共用とかによって感染リスクが高まるということでもありますし、長時間の飲食とか大人数の飛沫の感染リスクとかもあります。こういった形で、この5つの場面に注意をしながら、感染防止対策をしていただければというふうに思います。

私の方からは以上です。